

「ポリフェノール茶」(アサヒ飲料株式会社)に係る健康影響評価について

1. 経緯

「ポリフェノール茶」については、平成18年3月31日付けでアサヒ飲料株式会社より、特定保健用食品の安全性及び効果の審査の申請があったところである。

今般、薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会新開発食品評価調査会において審議し、了承されたことから、食品安全基本法(平成15年法律第48号)第24条第1項に基づき、食品安全委員会に食品健康影響評価を依頼するものである。

2. 評価依頼製品の概要

(1) 製品

- ① 商品名：ポリフェノール茶
- ② 申請者：アサヒ飲料株式会社
- ③ 食品の種類：清涼飲料水
- ④ 関与成分：りんご由来プロシアニジン
- ⑤ 特定の保健の用途：体脂肪が気になる人に適する

(2) 関与成分

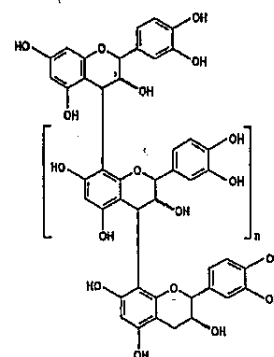
りんご由来プロシアニジンとは、リンゴに含まれるポリフェノールの主要成分であり、その構造はカテキン類の縮合重合体である。

(3) 作用機序

in vitro における試験、動物を用いた試験及びヒトにおける試験により、腸管内でのリパーゼ活性阻害による脂肪の吸収阻害によるものであると考えられた。

(4) 有効性

肥満指数(BMI)値が高めの健常成人92名を対象に、本品を12週間摂取した無作為化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験において、摂取前と比較し体重、BMI値、体脂肪値、CT検査値(全脂肪面積、内臓脂肪面積)が有意に低下し、プラセボ群との群間比較ではCT検査値(内臓脂肪面積)に有意な低下が認められた。



プロシアニジン (n=0-13)

3. 今後の予定

食品安全委員会の食品健康影響評価結果を受けた後に、薬事・食品衛生審議会食品衛生審議会新開発食品調査部会において審議予定である。